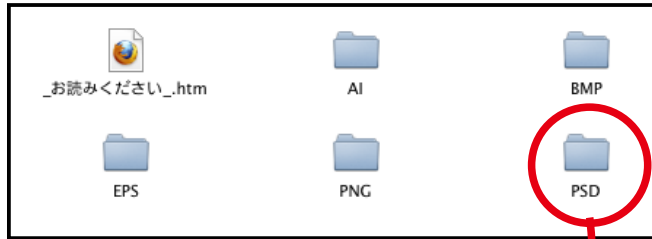
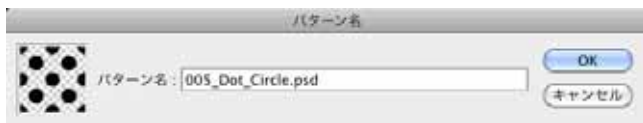
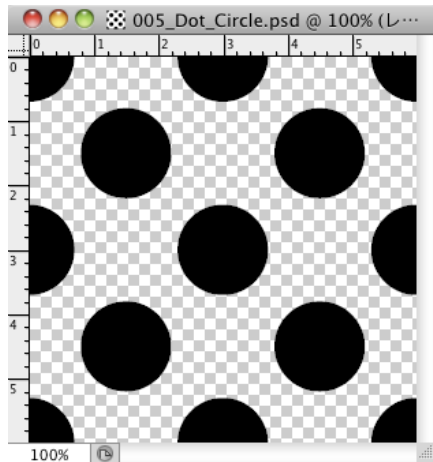


[1] Photoshop のパターンを設定する



ここでは PSD ファイルを使ったパターンの設定方法を解説します。

CD-ROM の PSD フォルダから、任意のパターンを Photoshop で開きます。

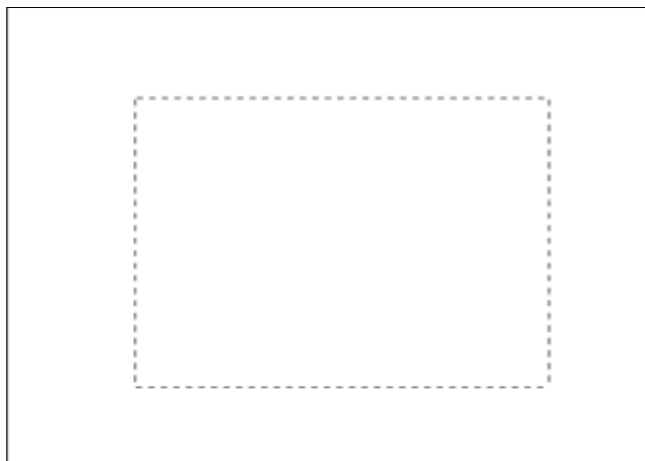


編集メニュー→「パターンを定義」を選択すると、左のようなダイアログが開きます。

パターンには任意の名前をつけ、「OK」をクリックします。

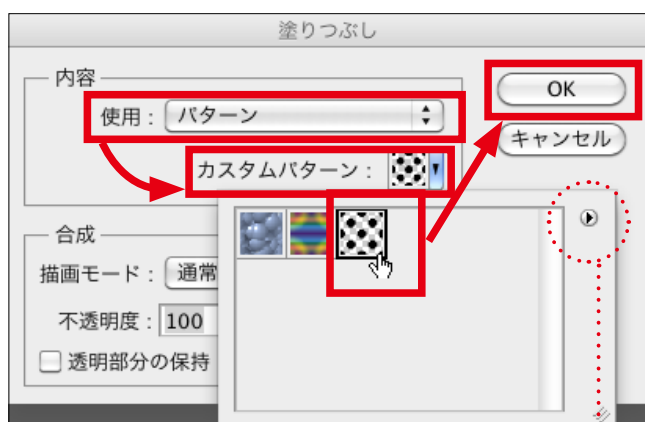
これでパターンが保存できました。

[2] パターンを選択範囲に適用する



[1] で定義したパターンの適用方法を解説します。

ここでは Photoshop で新規ファイルを作成し、長方形選択ツールで選択範囲を作成しました。



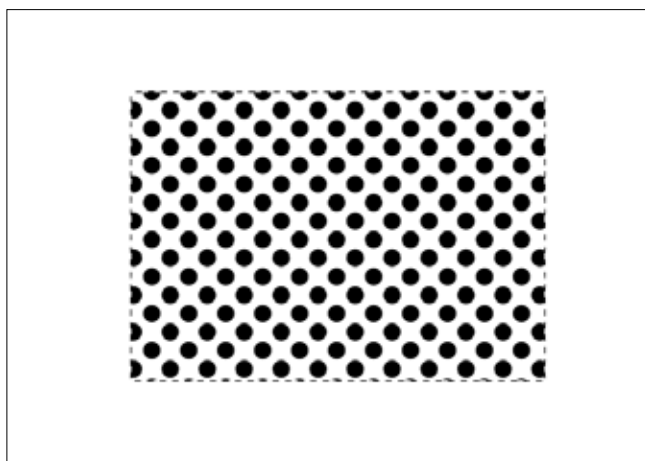
編集メニュー→「塗りつぶし」を選択すると、左のようなダイアログが開きます。

「内容 使用：パターン」を選び、「カスタムパターン」から [1] で保存したパターンを選択、「OK」をクリックします。



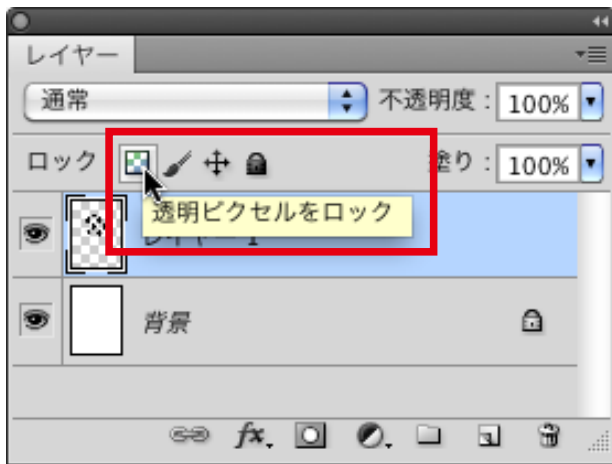
作成したパターンは、「パターンを保存」で任意の場所に保存しておく
と安全です。

読み込むときは、「パターンの読み込み」で、保存したファイルを選び
ます。



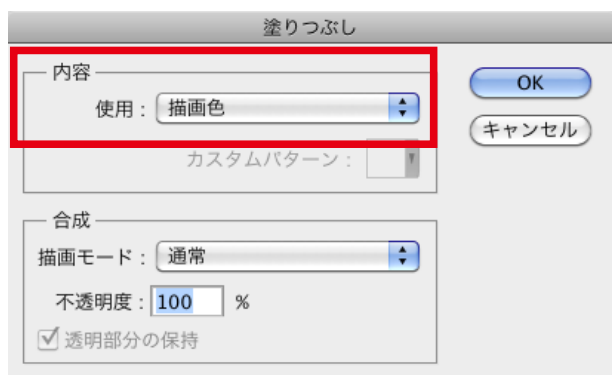
パターンが選択範囲に適用されました。

[3] 適用したパターンの変更



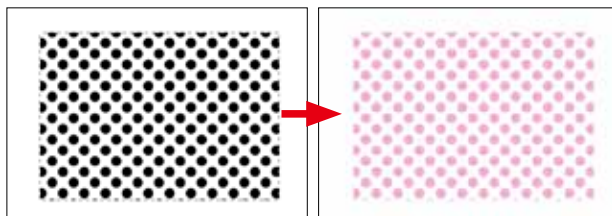
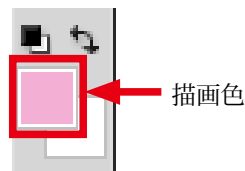
[2] で適用したパターンの色を変更する方法を解説します。

[2] のパターンを適用したレイヤーを選択し、レイヤーパネルから「透明ピクセルをロック」を選択します。

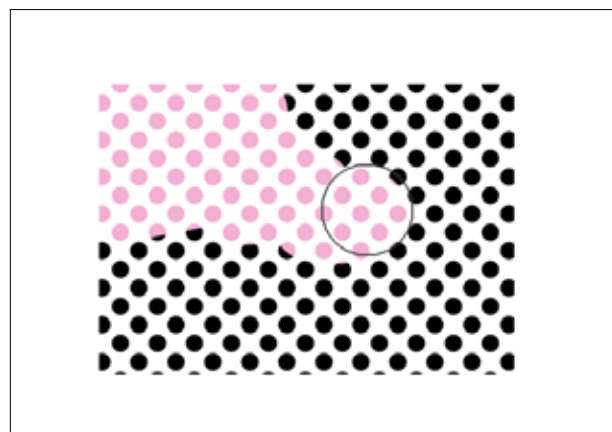


レイヤーを選択した状態で、選択範囲メニュー→「すべてを選択」を選択。

[2] 同様に編集メニュー→「塗りつぶし」を適用します。今回は、「内容 使用: 描画色」を選択しました。



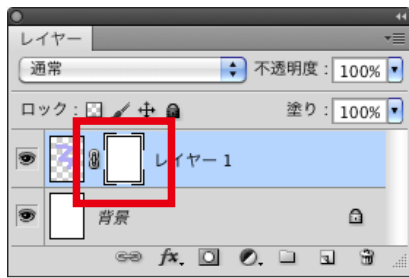
これで、パターンの透明部分以外が描画色で塗りつぶされました。



透明ピクセルがロックされた状態であれば、ブラシツールなどを使って色を変更することも可能です。

PSD フォルダに収録された素材は、背面が透明になっています。そのため、透明部分をロックすれば、パターン部分だけに着色することが可能です。

[4] レイヤーマスクにパターンを適用する



[1] で保存したパターンをレイヤーマスクに適用する方法を解説します。

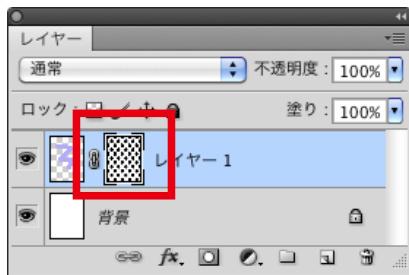
任意のレイヤーを選択し、レイヤーメニュー→「レイヤーマスク」→「すべての領域を表示」を選択して、レイヤーマスクを作成します。

ここでは変化がわかりやすいよう、あらかじめブラシツールで図のような線を引いた状態のレイヤーにマスクを作成しました。

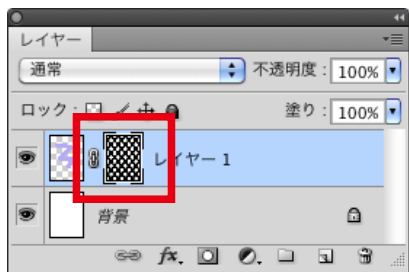


レイヤーマスクを選択した状態で、[2] と同様に、編集メニュー→「塗りつぶし」を選択。

「内容 使用：パターン」を選び、「カスタムパターン」から [1] で保存したパターンを選択、「OK」をクリックします。

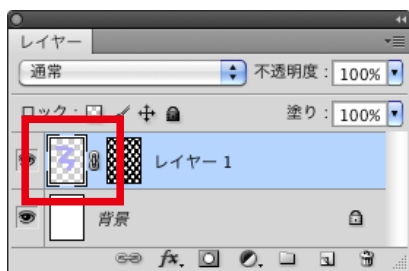


ブラシで描画した部分に、パターンが適用されました。



このままではパターンが反転した状態なので、イメージメニュー→「色調補正」→「階調の反転」を適用します。

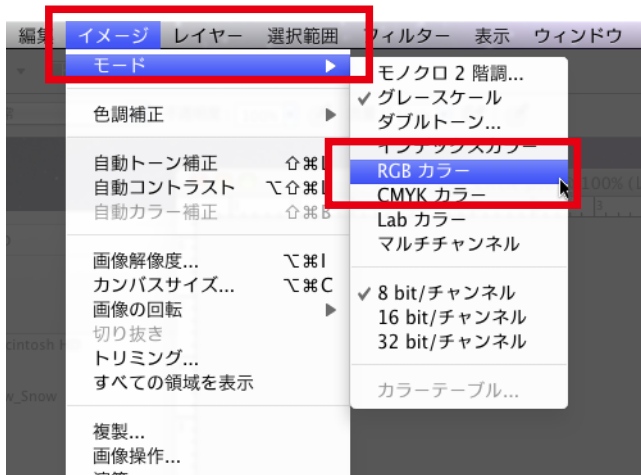
※レイヤーマスクを選択した状態で、適用します



レイヤーサムネールを選択した状態で描画すれば、その部分にパターンが表示されます。

このように、レイヤーマスクにパターンを適用することで、パターンを任意の場所にだけ適用したり、色変えなど調整が容易になります。

[5] 素材の色を変更してパターンとして保存する

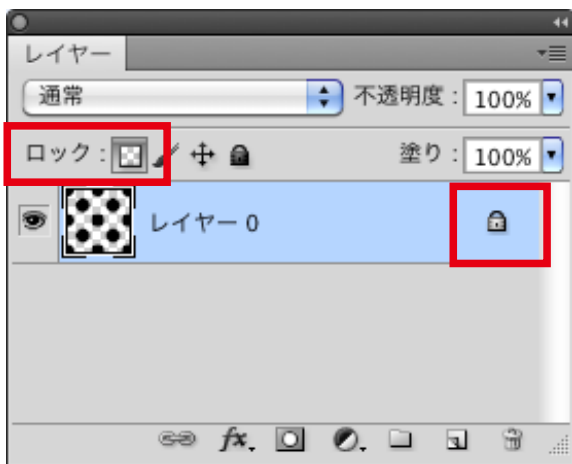


素材集収録のパターンを、任意のカラーで彩色し、パターンとして保存する方法を解説します。

あらかじめカラーを設定することで、常に同じ色のパターンを使うことができます。

素材はグレースケールで保存されているため、このままではカラーにすることはできません。

まずはイメージメニュー→「モード」→「RGB カラー」を選択します。



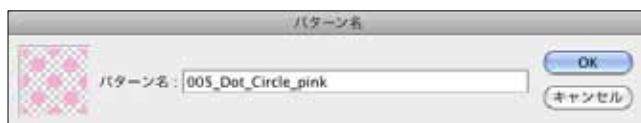
[3] の方法と同様に、パターンに色をつけます。

レイヤーパネルで、パターンのレイヤーの「透明ピクセルをロック」が選択されていることを確認します。



レイヤーパネルでレイヤーを選択した状態で、編集メニュー→「塗りつぶし」または、ブラシツールなどで任意の色に変更します。

(方法は [3] と同じです)



この状態で [1] 同様パターンとして保存すれば、常に色がついた状態でパターンを使用することが可能です。



パターンの適用方法については、[2] を参照してください。